



### 商工中金景況調査（2025年5月調査・定例分）の公表について

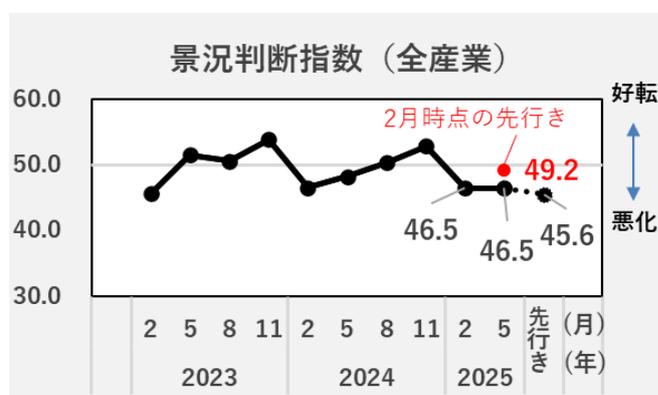
商工中金は概ね四半期に一度、中小企業の景況感などの実態把握のため景況調査を実施しており、今般2025年5月調査のうち毎回共通の質問項目（定例分）の結果について公表しました。

#### 1. 2025年5月の景況感

##### 5月の景況判断指数は、引き続き「悪化」超

5月の景況判断指数は46.5と引き続き「悪化」超となりました。業種別では全16業種中12業種で「悪化」超となり、米国関税政策の影響等から輸送用機器など6業種では「悪化」超幅の拡大が見られました。

さらに先行きも「悪化」超幅が拡大する見通しです。

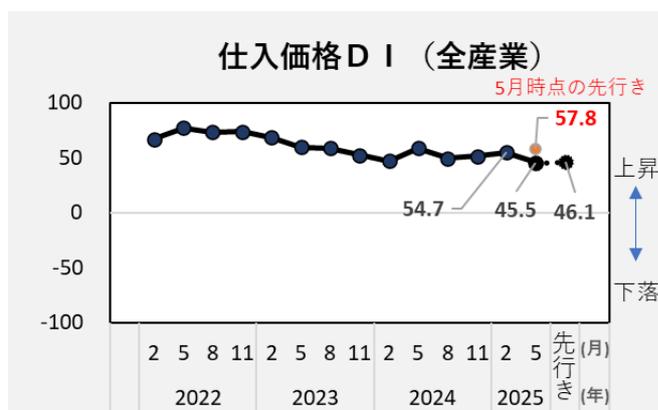


#### 2. 2025年5月の業況判断

##### 【仕入価格】製造業・非製造業ともに「上昇」超幅が縮小

5月の仕入価格DIは依然「上昇」超であるものの、前月比-9.2と縮小しました。

業種別では小売業で大きく「上昇」超幅が縮小しました（前月比-22.4）。特に燃料小売業において仕入価格DIの低下が顕著であり、原油価格の低下や政府の補助金が仕入価格低下に寄与したと考えられます。



・また今回調査では自由記載欄にて米国関税政策の影響についても調査を実施しました。詳細は本編資料([こちら](#))をご覧ください。